

三ツ境通信

(みつきょう つうしん)



令和元年度 校長室だより

第5号 R1. 9. 20

2学期が始まりました

夏休みが終わり、学校に元気な児童生徒の声に戻ってきました。

皆さん、どんな夏休みを過ごされたでしょうか。暑い日も多く、また台風の日もありました。やってみようと思っていたことはできましたか。新しいことにチャレンジしたり、学校とは違う経験をしたりした人もいることでしょう。

2学期への抱負の中で「気持ちを切り替えて、2学期もしっかりと勉強していきます」という頼もしい生徒の言葉がありました。一人ひとりの目標に向かって、学習を積み重ねていきましょう。



オリパラまであと1年

9月20日からラグビーワールドカップが始まりました。横浜国際総合競技場でもたくさんの試合が予定されています。そして来年の夏は、東京でオリンピック・パラリンピックが開かれます。あと1年後です。

世界中の人が集まるので、外国のことを勉強するチャンスかもしれません。また、いろいろなスポーツのことを知るチャンスかもしれません。

そして、何よりも、自分たちも挑戦したりやってみたりして、みんなで一緒に楽しい時間をすごせたらいいと思います。スポーツを通して体を動かす楽しさや、友達や仲間と活動する楽しさを知り、スポーツを通してたくさんの人とつながっていったら素敵です。一人ひとりに合わせたルールを工夫しながら、笑顔や交流の輪を校内に、そして地域に広げていきたいと思っています。

9月1日 防災の日

9月に入ってから豪雨や台風が続き、県内でも浸水や停電、倒木などの被害がありました。安全防災の取り組みや備えの大切さを改めて感じているところです。

9月1日は「防災の日」でした。災害から命を守る訓練を1学期もやりました。繰り返し訓練や準備をすることで、様々な状況に対応する行動力や判断力が向上し、落ち着いて行動できるようになります。実践的な訓練の方法を工夫しながら、2学期の訓練にもしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

「相談する」ということ

始業式の中で、「周りの人に相談する」ことについて話しました。

心配なことやつらいことで思い悩む時には、一人で抱え込まずに、周りにいる人、担任の先生、周りの先生、家族などに相談してほしいこと、また友達から相談を受けてどうしたらよいか困ったときは、信頼できる大人に相談してほしいことを話しました。

相談する力、発信する力を磨くことは、社会参加をしていく上でも大きな力となります。児童生徒が安心して自分の気持ちを表したり、相談したりできる環境をつくり、自分から発信したり声をかけたりする気持ちを、在学中から育てていきたいと思っています。

お互いに優しい気持ちで、思いやりの心を忘れずに、一人ひとりが輝く社会になることを願っています。

